

令和5年度 第6回 辻堂まちづくり会議 次第

日 時：2023年9月21日（木）13:30～15:00

会 場：辻堂市民センター ホール

1 前回会議議事録の確認について

2 議 題

(1) 部会等報告について

ア 暮らし安心・安全部会（9/14）

イ 辻堂交流部会（9/7）

ウ 福祉部会（9/14）

エ 広報委員会（9/14）

3 その他

4 今後の予定

- 駅前掲示板 10月2日（月）辻堂交流部会2人
- 辻堂朝市 10月12日、26日（木）暮らし安心安全部会2人+交流1人
- 自転車マナーアップ街頭キャンペーン 場所：なぎさモール辻堂
10月6日（金）午前11時から
- 辻堂公民館まつり 10月28日（土）29日（日）10時～15時

○辻堂交流部会	10月 5日（木）	9時30分から
○広報委員会	10月12日（木）	9時30分から
○暮らし安心・安全部会	10月12日（木）	13時30分から
○福祉部会	10月12日（木）	13時30分から
○第7回辻堂まちづくり会議	10月19日（木）	13時30分から

以 上

令和5年度 第5回 辻堂まちづくり会議 議事録	
日時	2023年8月24日(木) 13:30 ~ 15:25
場所	辻堂市民センター ホール
出席者	<input checked="" type="checkbox"/> 尾崎会長 <input checked="" type="checkbox"/> 小川副会長 <input checked="" type="checkbox"/> 伊藤副会長 <input checked="" type="checkbox"/> 秋山副会長 <input type="checkbox"/> 赤塚委員 <input checked="" type="checkbox"/> 山田委員 <input checked="" type="checkbox"/> 齋間委員 <input checked="" type="checkbox"/> 和田委員 <input checked="" type="checkbox"/> 吉田(紀)委員 <input checked="" type="checkbox"/> 橋本委員 <input type="checkbox"/> 近藤委員 <input checked="" type="checkbox"/> 秋葉委員 <input type="checkbox"/> 鷹野委員 <input checked="" type="checkbox"/> 大橋委員 <input type="checkbox"/> 中野委員 <input checked="" type="checkbox"/> 片桐委員 <input checked="" type="checkbox"/> 松尾委員 <input checked="" type="checkbox"/> 黒川委員 <input checked="" type="checkbox"/> 高野委員 <input checked="" type="checkbox"/> 村上委員 <input checked="" type="checkbox"/> 山下委員 <input checked="" type="checkbox"/> 吉田(秀)委員 <input checked="" type="checkbox"/> 久保田委員 <input checked="" type="checkbox"/> 池本委員 <input checked="" type="checkbox"/> 堀川委員 <input checked="" type="checkbox"/> 千葉委員 <input checked="" type="checkbox"/> 鶴田委員 <input checked="" type="checkbox"/> 芳山委員
事務局	<input checked="" type="checkbox"/> 横田センター長 <input checked="" type="checkbox"/> 中丸主幹 <input checked="" type="checkbox"/> 松本 <input checked="" type="checkbox"/> 新倉 <input checked="" type="checkbox"/> 片山 <input checked="" type="checkbox"/> 古河 <input type="checkbox"/> 狩野尾 <input type="checkbox"/> 宮木
議題等	1 前回会議議事録の確認について 2 議題 (1) 部会等報告について ア 暮らし安心・安全部会(8/10) イ 辻堂交流部会(8/10) ウ 福祉部会(8/17) エ 広報委員会(8/17) 3 その他 4 今後の予定
資料	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度委員名簿 ・令和5年度第4回辻堂まちづくり会議議事録 ・令和5年度第5回暮らし安心・安全部会議事録 ・令和5年度第5回辻堂交流部会議事録 ・令和5年度第5回福祉部会議事録 ・福祉フェス第1弾「絵ほん語り公演」の実施結果について ・福祉フェス第2弾映画「かぐやびより」上映会&監督(津村和比古さん)トークの実施結果について(速報) ・「障がいの理解～防災を通して考える」ミニさんぽ企画について(案) ・令和5年度第4回広報委員会議事録
傍聴者	1人

【議事録】

(進行 中丸主幹)

○開会前確認

- (1) 会議の成立に関する報告
- (2) 資料の確認
- (3) 傍聴の取扱いについて

1 前回会議議事録の確認について

資料のとおり

2 議題

(1) 部会等報告について

ア くらし安心・安全部会

山田部会長から資料のとおり説明があった。

【意見等】

- ・道路河川総務課との打ち合わせの記録の部分で、参加者の所属が都市計画課という記載があるが正しいか。(尾崎会長)
→記載誤りで、道路河川総務課が正しい。また、資料P 6の最下部の文言「辻堂鉦区」を「辻堂工区」に修正をお願いしたい。(事務局)
- ・前回の自転車マナーアップ研修会では警察と話せるよい機会だったと思うが、例えば、辻堂駅南口東側一方通行道路について、駐車車両が多く、残った幅で車は走れるものの、元町方面からの逆走自転車との距離が狭まるため、トラブルになりそうなケースがある、などの問題を話し合うような時間はなかったのか。(尾崎会長)
→その場での質問は受け付けてもらえず、紙に書いて出して後日回答となるという条件がつけられた。そのことに参加者から不満が出たため、今年は質問に回答してもらえるような調整を警察と事前に行った上で実施したい。(山田副会長)。
- ・マナーアップ研修会での意見を収集する予定はないか。(尾崎会長)
→意見収集はまつりなどで行うことも考えられるが、前は自治会町内会の代表者のみが対象で一般の方は対象外であった。参加してもらった方には理解してもらっても、一般の方まで共有できない点は課題として認識している。(山田部会長)
- ・昭和通りの道路拡幅について補足する。市担当課が来た際に、浜見山交差点の右折ラインが無い点や、道路拡幅について話をしたが、担当課は否定的ではなかったので、今後まちづくり会議として考えていきたいが、よいか。(小川副会長)
→よいと思う。(山田部会長)
- ・子どもの見守り活動について、黄色いプレート自転車のカゴにつけていたが、今でも簡単に手に入るのか。(伊藤副会長)
→プレートはセンター内に見当たらなかった。担当部署を確認している最中である。(事務局)
→PTA役員になった人に学校から配布された。市民センターでももらえると案内された。(和田委員)
→文字だけのものと絵が入ったものがある。それぞれについて、入手方法などを整理しておく。(山田部会長)

イ 交流部会

秋山部会長から資料のとおり説明があった。

補足説明が吉田(秀)委員からあった。

- ・試写した映画鑑賞について、非常によくできていて、マイクロプラスチックの問題だけでなく、まちづくり会議の進め方等を考える際にも非常に参考になる内容であっ

た。委員の皆さまにもぜひ見てほしい。

- ・辻堂さんぽについては1000人近く参加してもらえるイベントになってきた。これに合わせ、福祉部会に音頭をとってもらい、ミニさんぽの企画について検討を進めている。避難所としてのセンターを見てもらうような内容のものも考えている。

【意見等】

- ・映画会について、いつやるのか具体的に知りたい。(秋葉委員)
→まだ具体的に決まっていない。ワークショップの企画との順番や、高砂小学校とのタイアップなどの調整を進めながら決めていく。(事務局)
- ・費用が100ドルかかると聞いているが、費用負担は大丈夫か。(伊藤副会長)
→共催している生活環境協議会にはすでにお問い合わせしてある。追加で必要となる費用については三者連携に相談したいと考えている。(事務局)
- ・「プラスチックを使わないこと」と「レジンでキーホルダーを作ること」については、考え方を整理する必要があると思う。(尾崎会長)
→その部分については交流部会でも認識しており、きちんと整理して企画を進めていく。(事務局)

ウ 福祉部会

池本部会長から資料のとおり説明があった。

【意見等】

- ・ミニさんぽについて、障がい者の方には防災倉庫を見るより、普段使うトイレやエレベーターを使ってもらってはどうか。また、民生委員へはもう案内してよいか。(秋葉委員)
→トイレやエレベーターを中心に考えている。現段階ではチラシには民生委員という文言は入れず、「地域で活動している方」という表現にしている。(池本部会長、山下委員)
→昨年度行った際に防災倉庫を見てもらったが、参加者からは、置いてある物品の種類などをみて、「常備されている物の種類が確認できたので、来てよかった」という声があったので、メニューとして残してよいのではないか。(小川副会長)
→障がい者の方に段ボールベッドなども体験してもらっておけば、いざという時に役に立つのではないか。(尾崎会長)
→防災倉庫見学の意味について納得した。(秋葉委員)

エ 広報委員会

久保田委員長から資料のとおり説明があった。

【意見等】

- ・来年の全体集会は自分が担当となった。早めに動いてきちんと企画を考えていきたいので、各部会でディスカッションしていただきたい。(小川副会長)
- ・市民の家の壁はだいぶスペースがある。チラシなどの周知物は、掲示期間を添えて運営委員長へ依頼して貼ってもらうのはどうか。(秋山副会長)
- ・全体集会の候補日1/28、2/4をここで承認してもらいたい。(尾崎会長、久保田委員)
→1/28 市民マラソンの日とかぶっているため、考慮すること(山下委員)
→挙手にて、仮決定とした。

3 その他

(1) 藤沢警察署からのお願い

藤沢警察署から、特殊詐欺電話防止機器についての案内と普及啓発の説明があった。

- ・本日は16台用意してあるので、希望者がいればアンケート記載の上配布をさせていただきます。
- ・具体にどのようなものか。(秋山副会長)
 - 「電話を録音させていただく」という警告メッセージが最初に流れ、実際に録音できる機械になっている。特殊詐欺の犯人は録音される事を嫌がるので、このメッセージを聞くと向こうが電話を切る。(藤沢警察署)
 - 6名に配布した。
- ・この地区の民生委員だが、9月に定例会議があり、そこでも配布してもらえないか。(松尾委員)
 - 防犯講話などと合わせて配布することは可能である。依頼してもらえれば日程調整する。(藤沢警察署)
- ・騙されたふりをして、受け子を捕まえてもらうことはできないか。(吉田(紀)委員)
 - 実際にそういった実績もあるが、自宅を知られてしまうなどのリスクを嫌がる方もいる。協力してもらえるのであれば、連絡をいただきたい。(藤沢警察署)

(2) その他

①山田部会長から、以下3点の意見があった。

- ・辻堂駅前に30階建のビルが出来ると影響について、議会だよりを見るとビル風について質問しているが、影響はそれだけではなくて、駅と繋がったり道路が出来たりなどの話を聞いている。まちづくり会議として説明を受けるべきではないか。
- ・先日、辻堂小学校の過大規模解消について説明があったが、辻堂地区から2校が過大規模になると説明があった。まちづくり会議でも議題として取り上げていくべきではないか。
- ・海浜公園通りの道路沿いの植栽帯について、樹木が枯れている場所がある。原因について知りたい。

②大橋委員から、以下の意見があった。

- ・風致地区を解除すれば、土地利用の可能性が広がるのではないかという意見が、20年も前から出ている。こうした話もまちづくり会議の議題として取り上げてもらいたい。

③和田委員から、全国交通安全運動街頭キャンペーンが9月22日(金)午後2時から辻堂駅南口で行うことの案内があった。参加できる方は当日直接辻堂駅に来ていただきたい。

4 今後の予定 次第のとおり

以 上

令和5年度 第6回 くらし安心・安全部会 議事録

(開催日時) 2023年(令和5年)9月14日(木) 13:30~15:45

(開催場所) 辻堂市民センター 地区防災拠点本部室

(出席者) 委員: 赤塚委員、山田委員、齋間委員、小川委員、秋葉委員、橋本委員、鷹野委員
事務局: 中丸主幹、新倉、宮木

(議題等) 1 意見交換

(1) 藤沢市都市マスタープランについて(都市計画課)

2 今年度事業について

(1) 自転車マナーアップ研修会について

(2) 子どもの見守り事業について

(3) 昭和通りの道路拡幅について

(4) 公民館まつりについて

(3) その他

〈議題〉

1 意見交換

(1) 藤沢市都市マスタープランについて(都市計画課)

・都市計画課から説明をいただき、意見交換を行った。

【内容】

・辻堂地区の現況

まちづくりのできごと: (2011) 辻堂西海岸一丁目地区地区計画
(2014) SSTの街びらき
(2021) 辻堂市民センターの完成など

都市づくり上の課題

将来に向けて : ・人口は増加傾向にあるが高齢化も進んでいく
・道路や公園の基盤整備が進んでいない
・交通渋滞の対策
・地区内の移動手段の充実
・自然環境の保全とその活用
・防災、減災の向上

辻堂地区の人口の考察

・市全域や他地区との比較

人口→増加傾向 世帯数→増加傾向 世帯規模→微減傾向

高齢化比率→市内では低い 人口分布→子育て世代の流入あり

辻堂地区 ⇒ 【成長型】の傾向

・他地区と同様の課題

高齢化率⇒21%超え(超高齢社会)

単身世帯割合、夫婦世帯割合⇒ 増加傾向

⇒ 単身世帯における65歳以上の割合が高いので、高齢者にとって住みやすいまちづくりが必要

【意見等】

- ・人口増減の状況について、SSTや東海岸4丁目など住宅化したところは増加しているが、今後増加するとは思わない。また、年齢別人口の構成が都市計画にどう反映するのか具体的に説明していただきたい。
 - グラフが基礎データになると思い作成している。本日意見をいただいて反映していく。
- ・都市づくり上の課題はとても重要であると思いますが、低層住宅があったり、土地が細分化していることだったり、木造住宅が多いなどといった基本的な情報を早く提示してほしい。
- ・前回のマスタープランの現況と課題の中で、2都市づくり上の課題として記載されている問題について、現在の何がどのくらいできているのか、できていないのかお示しをしていただきたい。
- ・今後、テーマ毎に資料を提供していただきたい。
 - 了解した。
 - 人口にテーマをあてて、人口も伸びるが、高齢化も伸びていくと思う。それについての意見をいただきたい。
- ・SSTに老人施設が建設されていて、高齢者が移り住んでくるが考えているのか。
- ・SSTの施設は富裕層しか入れないと聞いている。平等な施策がいくようにしてほしい。
 - 外を歩いてみたくなる街づくりをしようという意見があった。SSTは外を歩いてみたくなる場所だと思う。
- ・SDGsの精神がマスタープランに生かしていけないか。
- ・工場の跡地に新しい住宅地はできるが、昔からの街には手をつけないのはいかがなものか。
- ・比較でものを言われると辻堂は他よりいいように思えるが、昔ながらの辻堂の改善をしてほしい。
- ・R2からR27で7,000人増加になっているが、7,000人増えるということは、現状の土地利用状況からだとはつづすのか。
 - 現状の器がMAXならば畑をつづすことを考えないといけないが、自然増加を考えている。
- ・年表のR6市街化区域編入のイメージは。
 - 市街化調整区域は、住宅等の住むところを抑止しているところで、市街化区域は、まちづくりを進めていくところに変えていく。
- ・「辻堂地区の現況と課題の中で、辻堂駅北側で進む湘南C-X地区の開発により辻堂駅周辺における都市機能集積の高まりが期待されており、南口周辺においても連携しながらより利便性の向上等が期待されています」との記載があるが、連携しながらとあるのは、どんな連携か。
 - 南北の行き来ができる道路を整備していく予定。
- ・賃貸住宅について考えをきかせてほしい。
 - 一定住者を作ることが大切だと考えている。
- ・小学校の課題校についての考えを聞かせてほしい。
 - 教育部局で検討している課題になっている。
- ・前回のマスタープランで課題として挙げたものの進捗を示してほしい。

2 今年度事業について

(1) 自転車マナーアップ研修会について

- ・事務局から説明を行い、当日の役割分担を決定した。

日時：2023年11月18日（土） 午前10時～

場所：辻堂市民センター 3階ホール

主催：辻堂地区交通安全対策協議会

辻堂まちづくり会議

講師：藤沢警察署 交通総務課

閉会挨拶：山田部会長

会場設営：小川委員・齋間委員・秋葉委員

(2) 子どもの見守り事業について

情報交換会について

- ・事務局から説明を行った。アンケートおよび依頼先については、前回実施時と同様とすることに決定した。また、実施日については、学校と調整を行い、決めることとなった。
- ・掲示物については、A4サイズパウチ加工して自治会町内会長に送付し、掲示板に貼っていただきたい。なお、9月15日に開催する自治連役員会に議題としてお願いすることとなった。

【意見等】

- ・自治会町内会にアンケートを送付しないのか。
→自治会町内会の子ども見守り活動につきましては、防犯協会の中で集約させていただくこととし、行わない予定。

(3) 昭和通りの道路拡幅について

- ・小川副会長から説明があった。

【内 容】

1. 現状

- (ア) 昭和通りは湘南辻堂地下道を使って東海道線北側に通じる藤沢駅から茅ヶ崎駅間のほぼ唯一の幹線道路であり、北行きの通過車両による辻堂神台交差点を始点とする渋滞及び南行きの浜見山の右折車線のない、幅員不足による交通渋滞が見られる。
- (イ) 辻堂駅南口を始点・終点とするバス路線の多くの路線となっている。
- (ウ) 浜見山交差点南に位置する湘南工科大学の学生諸君の駅～大学間の通学路となっており、多くの学生が歩道部分のほとんどない昭和通りを使って通学し、雨天の場合には傘の使用等により交通安全についての大きな課題となっている。

2. 対策の必要性

- (ア) 昭和32年の都市計画決定以来65年を経過し、いまだ整備率は18.9%である。
- (イ) 昭和通り沿道の住宅等の状況は、計画決定が打たれたまま事業が進まないことから、先

を見通した土地利用がままならず、別図に示すように老朽化した建築物の空家化、駐車場化、砂利置き場等の中途半端な土地利用となっている。

(ウ) 歩道の整備もされていないことから、大学への通学生の交通安全上の問題は喫緊の課題となっている。

3. 提案

本道路の整備済み延長が410m/2170mであり、湘南辻堂地下道南口交差点から浜見山交差点までの1010mは全く含まれていない(整備事業がなされてこなかった)ことを考え合わせると

(ア) 沿道住民の都市計画道路の整備事業についての意向調査等も踏まえて、アンケートを行い、事業実施の課題を把握すること。

(イ) それを踏まえて、都市計画道路の事業完成に向けて関係行政が協議し、推進を図ること

【意見等】

- ・次は該当者にアンケートをしたいが。該当の自治会町内会に話してからか。
→自治会町内会連合会役員会で話す。

(4) 公民館まつりについて

- ・秋葉委員から説明があった。抜けている事業があれば教えてほしい。

3 その他

- ・小川副会長から全体集会のテーマについて意見を聞かせてほしい。

【意見等】

- ・自治連の運営について。
- ・地域における情報の共有について。
- ・まちづくり会議との連携の役割について。
- ・辻堂駅前の30階ビルの全体像が知りたい。建設会社と話したい。
→了解した。建設会社に連絡する。

以上

【次回部会日程】

日時：2023年(令和5年)10月12日(木)
13:30~15:30

令和5年度 第6回 辻堂交流部会 議事録

(開催日時) 2023年(令和5年)9月7日(木) 9時30分～11時30分

(開催場所) 辻堂市民センター 第1談話室

(出席者) 1 委員 …秋山部会長、和田委員、吉田(紀)委員、吉田(秀)委員、
久保田委員、堀川委員、千葉委員、片桐委員、鶴田委員
2 事務局 …片山、狩野尾

(議題等) 1 辻堂の海を守ろう～映画鑑賞会(仮題)～について
2 辻堂さんぽについて
3 辻堂ストリートギャラリープロジェクト「辻堂の辻」について
4 辻堂公民館まつりについて
5 全体集会について
6 その他

(議題)

1 辻堂の海を守ろう～映画鑑賞会(仮題)～について

(1) 【情報共有】高砂小学校での開催内容

- ・5年生以外にも4・6年生も参加できるよう調整中。
- ・3学年同時にアリーナで上映予定。6年生は授業数の関係で参加できない可能性あり。
- ・映画上映後に地域の方との交流等は予定なし。学年ごとの理解度に合わせて感想を後日集めるとのこと。
- ・学校から提案された実施日をもとに、11月20日(月)午前中を第一希望とし、22日(水)午後を予備日とした。
→11月20日(月)の参加者:秋山部会長、千葉委員、和田委員、吉田(秀)委員、久保田委員

(2) 一般向けの開催内容の決定

これまで話し合った企画内容を整理しつつ、未確定部分について協議し、次のとおり決定した。

- ・オンライン開催はリアルタイムでの配信ではなく、URLを配布し、11月6日(月)～11月12日(日)の間に鑑賞してもらう形にする。
- ・ターゲット層:当初は小学生とその保護者だったが、小学校開催もあるので、年齢制限はせずに参加者を募集する。
- ・終了後はアンケートを書いていただく。オンライン上映についても、追ってアンケートを依頼する。
- ・9月25日号か、10月10日号の広報ふじさわに合わせて募集チラシを地域回覧予定。

【意見等】

- ・私立に通う子どもたちや、学校に通えない子どもたちにも視聴機会を設ける意味でも一般向け開催は重要。
- ・一般向け開催の11月12日（日）は辻堂児童館のまつりがある。もしも今後募集した結果で参加者に空きがあれば、まつりでも周知しようと思う。
- ・紙芝居以外にもオンラインではなく、市民センターで鑑賞することへの付加価値が必要ではないか。例) 紙芝居、参加賞、修了証、質疑応答、感想、環境に関する講義など
 - 修了証と参加記念品（辻堂プライドバッジ）は用意する。
 - アメリカが舞台の映画なので、これから自分が辻堂で何ができるのか、考え行動してもらう動機付けとなるような仕組みが大切ではないか。
 - 辻堂地区でビーチクリーンを行っている方に来てもらい、活動内容紹介や今後の活動予定を共有していただくのはどうか。
 - 千葉委員、鶴田委員経由で打診
- ・質疑応答に回答できる誰かがいたほうがよい
- ・監督とオンラインでつなぐ予定はどうなったか
 - 午後開催のため、アメリカとの時差が課題となっている。今一度確認している。

2 辻堂さんぽについて

(1) 秋開催の方向性について

- ・春開催の企画時点では、秋開催はコロナ禍以前に行っていたグリーン回廊ウォーキングのような、集団で散歩する企画も検討することになっていたが、今から企画検討し、開催するのは困難なので、春開催の反省を活かしつつ、個人型ウォークラリー形式とする。

【意見等】

- ・クイズも季節も変わるし、個人型ウォークラリーを楽しみにしている方がいることがアンケートからもわかっているので、個人型ウォークラリーがよいと思う。
- ・景品交換に同じ人が何度も来るといった課題があった。この点について何か対策をしたい。
 - チラシに一人1回までということをも明記し、引き換え場所として協力いただいている方々が何度も来てそうな人にけん制しやすいようにする。
- ・チェックポイントの場所は変わらないが、クイズを13か所すべてそこに貼るのではなく、駅前掲示板やニコニコロードの説明看板、協賛店舗の前にクイズがあることをアナウンスするだけにするようなチェックポイントが少しあってもいいのではないか。
 - 協賛企業の中で応じてくれるところがないか、募集時にリサーチする。
- ・今はクイズが13チェックポイントすべてにあるが、クイズをすべてに貼らず、どのチェックポイントにあるかわからないようにしたりするのも良いのではないか。

(2) 協賛企業の募集について

春開催で協賛いただいた企業へは春開催の結果を渡しつつ秋開催もこれから協賛募集をすることを話している。中野委員よりこれから各商店会会長へ募集チラシを配ってもらい、事務局

で適宜連絡のあったお店とアポイントを取ってLINEで共有していくので、予定が合う方は一緒にお店へ行っていただきたい。

3 辻堂ストリートギャラリープロジェクト「辻堂の辻」について

地域回覧以外にも、カメラのキタムラにチラシを配架してもらったなどしたが、応募数が増えず3件のままだった。今一度応募を呼びかけてもらいつつ、交流部会メンバーもぜひ自分でも撮影し、応募してみしてほしい。

【意見等】

- ・応募数が伸び悩んだ原因について見直し、応募数の増加をはかる必要がある。
→今回伸び悩んだ原因の一つとして、応募を電子申請のみにしたことがあるように思う。応募方法の検討も次の開催に向けて行っていきたい。
→募集テーマを決める湘南工科大学の授業参加協力を中尾先生が担当することが今年度までで、来年も担当するかが未定なので、次年度についてはその部分も踏まえて事業自体の見直しが必要。

4 辻堂公民館まつりについて

前回のまつり実行委員会で決まったことを次のとおり共有した。

- ・年表の空欄を埋める作業を、9月14日までに部会ごとにおこなう。交流部会は2009～2018年を担当。
- ・写真があるものは貼付し、説明文を加える。
- ・年表に追加すべき項目を提案いただき、全体会議までに反映していきたい。
→千葉委員が現在の年表に書き加えたものをLINEで共有し、意見を出し合うこととなった。

【意見等】

- ・20年前に市民集會が発足しているので、それもきちんと書くべき。
→当時のことがわかる資料がほとんど残っていないので、年表の冒頭、まちづくり会議とは何かという説明で触れてはどうか
- ・イベント実施時期とだよりの発行時期がずれているので、精査したほうがよい。

5 全体集會について

テーマについて、今この場で考えるのは大変なので、各自持ち帰ってもらい、思いついたものをLINEで共有していくこととなった。

【意見等】

- ・今思いついているテーマとして、「子どもまちづくり会議」はどうか。
- ・公民館まつりでも活動紹介と意見の吸い上げを行っており、同じ目的で2つの企画を行っているような印象を受けている。それぞれの企画について、違いを明確にするべき。
→全体集會については規約で開催することが決まっているものであるため、今一度規約の確

- 認や意義・目的を整理する必要がある。場合によっては規約の再検討も必要ではないか。
- ・委員は様々な協議会から選出されているが、意見交換をおこなう機会がなかなかないので、全体集会のテーマを「地域団体の交流会」として、各団体からまちづくり会議委員になっていない役員にも参加してもらってはどうか。

6 その他

(1) 湘南工科大学の授業参加協力

後期最初の開催は10月23日（月）です。

(2) 辻堂の海を守ろう～ワークショップ（仮題）～について

12月10日（日）開催予定だが、予備日を設けるかどうか
→主担当会議で検討し、来月の部会で共有する。

(3) 辻堂朝市について

10月12日（木）：吉田（紀）委員が担当

10月26日（木）：堀川委員が担当

以上

【次回部会日程】

日時：2023年10月5日（木）

9時半～11時半頃

会場：辻堂市民センター 第1談話室

令和5年度 第6回 辻堂まちづくり会議福祉部会 議事録

(開催日時) 2023年(令和5年)9月14日(木) 13:30~15:30

(開催場所) 辻堂市民センター 第2談話室

(出席者) 近藤委員、大橋委員、松尾委員、黒川委員、村上委員、池本委員、山下委員、伊藤委員、高野委員

(事務局) 辻堂市民センター 古河
地域共生社会推進室 佐藤(敬称略)

- (議題等)
1. かぐやびより上映会のアンケート結果について
 2. 認知症フレンドリーキッズ授業の結果について
 3. 公民館まつりについて
 4. ヤングケアラーについて(勉強会)
 5. その他

〈議題〉

1. かぐやびより上映会のアンケート結果について
 - ・事務局から別添資料のとおりアンケート結果について説明

【決定事項】

- ・善行にあるさんわーくかぐやに村上委員を中心にお礼に伺う。
(同行者:池本委員、黒川委員、伊藤委員 ※都合がつけば)

2. 認知症フレンドリーキッズ授業の結果について
 - ・事務局から別添資料のとおり実施結果及びアンケート結果について説明

【決定事項】

- ・グループ学習で作成したワーク作品及び記念号外新聞を、公民館まつり時にスペースがあれば展示する。

3. 公民館まつりについて
 - ・松尾委員から公民館まつりで展示する年表作成にあたって、進捗状況を説明
 - ・松尾委員が2018年~2021年、大橋委員が2022年を担当
 - ・年表以外に展示スペースが余るようなら、福祉部会としての展示を検討したい。

4. ヤングケアラーについて(勉強会)
 - ・本日までの間に、村上委員と事務局で、前回までに個々に作成されたワークを分類したものを模造紙にまとめる作業を行い、その報告を行った。
 - ・報告を基に意見交換を実施
 - ・次回さらに深く掘り下げられるよう、何ができるのか検討する。
 - ・事務局から9月30日(土)に行われる「ヤングケアラーについて考える」講習会について別添チラシのとおり周知

5. その他

○障がいの理解～防災を通して考える～について

- ・山下委員から前回提示したチラシを使用して、対象者にメールリストで周知を行った旨報告があった。9月30日（土）を締め切りとしている。

○全体集会について

- ・2月4日（日）13時半～ 開催予定
- ・前半は辻堂まちづくり会議の事業報告
- ・後半に何をやりたいか各部会から案を出す。

【福祉部会 案】

- ・ヤングケアラーの当事者の方の講演会
 - ※採用された場合早めに依頼先との調整が必要
- ・福祉に関係のある方の音楽会（演奏会）

以 上

次回部会：2023年10月12日（木）13時30分～ アトリエ

かぐやびより上映会 アンケート結果

開催日 2023年(令和5年)8月10日(木) 13:30~15:50
会場 辻堂市民センター 3F ホール
参加者数 56人
アンケート回収数 30枚 回収率 53.6%

■年代

	人数(人)	割合(%)
小学生以下	1	3.3
中学生~19歳	0	0
20歳代	1	3.3
30歳代	2	6.7
40歳代	7	23.3
50歳代	3	10.0
60歳代	8	26.7
70歳代	7	23.3
80歳以上	0	0
未記入	1	3.3

■職業

	人数(人)	割合(%)
学生	1	3.3
勤労者	13	43.3
無職	14	46.7
その他	1	3.3
未記入	1	3.3

■居住地

	人数(人)	割合(%)
辻堂地区内	25	83.3
辻堂地区外	4	13.3
未記入	1	3.3

■辻堂まちづくり会議をご存じですか

	人数(人)	割合(%)
知っている	19	63.3
知らなかった	11	36.7
未記入	0	0

■本日の公演を何で知りましたか

	人数(人) ※複数回答可	割合(%)
チラシ	8	25.0
辻堂駅前掲示板	1	3.1
回覧板	4	12.5
Facebook	5	15.6
その他	12	37.5
未記入	2	6.3

■本日の公演の満足度を教えてください

	人数(人)	割合(%)
非常に満足	13	43.3
満足	13	43.3
どちらともいえない	0	0
不満	0	0
非常に不満	0	0
未記入	4	13.3

■満足度の理由について

- ・長い
- ・映画が素敵だった。心の柔らかいところをぎゅっとなつかまれる感じがした。トークショーも良かった。
- ・観たいと思っていた作品だったので、企画していただきありがとうございました。
- ・とても自然な日々の暮らしが伝わってきました。
- ・みなさんも来て下さりよかったです。
- ・障がい者の方が真剣に考えて生きていることがわかった。一人の人間、自分と同じであることがわかり、よかった。
- ・行動を制限することは可能性をつぶすことになる時があるという言葉が印象的だった。
- ・心が豊かになる。心の発達！（良い言葉）竹林のゆれと相乗効果！

■感想

- ・トークの中で、原さんのその後が聞くことができるとてもよかったです。辻堂地区でも何かお役に立てないのか、と思った。司会もよかったですヨ！！押しつけがましくない、というところがこの映画の素晴らしいところです。
- ・健全者ですら生きるのが大変な世界、まして障害のある方はなおさらと思います。”かぐや”の様な居場所がもっとあればと思いました。
- ・心に響く素晴らしい映画だった。母の思いが伝わってくる。
- ・今日は3回目の視聴に参りました。（1回め、シネコヤさん。2回め、エコストアパパラギさん）。「かぐや」さんで作られた「竹林」のロゴのエコバッグもふだん愛用しています。「かぐや」で流れる時間が、何とも言えず心地よいと感じます。みな思い思いに過ごしているのを許されている雰囲気を感じます。
- ・かんとく津村さんや、さんわーくかぐやの皆さんのお話もきいてとても心と頭に刺激をいただきました。健やかに生きていくとはどういうことなのか、考えられました。ありがとうございました。
- ・心があたたまりました。出演者、監督のトークもあって、とても貴重な時間になりました。ありがとうございました。
- ・生活の日々のくらしが良く伝わった映画でした。もしできるなら働いてみたいと思いました。一緒に泣いたり、怒ったり出来る生活を送ってみたい。
- ・福祉の施設は当事者のためだけの居場所ではなく、近親者のための居場所でもあることを学んだ。
- ・他でも見る機会をもってほしい。出ている人があいさつをしてくれたことがよかったです。
- ・とても興味があったので、今回初めて見れてすごく良かったです。ありがとうございました。
- ・そのままの暮らしが見えたこと。思ったよりも息苦しくなくむしろ清々しいくらいでした。昔、白浜の子たちと学校で遊んだことを思い出します。福祉フェスが広がってほしいと願っています。
- ・近くに住んでるのに全然知らなかった。
- ・皆どんな人も認められる経験、居場所が必要なのだと、しみじみ思いました。良い企画をありがとうございました。横浜市（緑区）の後見的支援制度に関するのですが、仕事の参考になりました。
- ・今回のようにシネコンでは上映しない映画を観たいです。またよろしく願います。
- ・今回のような、単館系の映画を見ることができれば嬉しいです。
- ・よかったです。興味本位で申し込みをして見させていただきました。家庭的な雰囲気を利用者の方々も楽しく過ごされているのに感動しました。だれもが幸せに過ごせる世の中であってほしいです。
- ・魅力的なしせつですね。楽しい日々を！！
- ・いろいろな能力がいることがそれぞれが思いある力すばらしかった。
- ・良い映画があったら是非自主上映して欲しい。

■今後開催してほしいイベント

- ・世代間の交流イベント

福祉フェス第3弾「認知症フレンドリーキッズ授業」実施結果

1 日時
2023年8月23日（水） 13:30～15:30

2 場所
辻堂市民センター ホール

3 講師
朝日新聞厚生文化事業団 丸山法子氏
森田英枝氏

4 参加者 29人

一般（小学3年生～6年生）	18人
まちづくり会議委員	8人
事務局	3人

5 内容

- ・ 認知症についての基本的な知識を学ぶ授業
- ・ 認知症の人が見ている世界を再現したバーチャルリアリティー体験(VR)
- ・ 授業やバーチャルリアリティー体験で学んだことをふり返るグループ学習

6 当日配布資料

- ・ 「知ってる？認知症のコト」テキスト
- ・ アンケート用紙 ※集計結果については別紙のとおり

7 当日の様子



みんなで認知症を学んだよ



受講記念
特別号外



×
朝日新聞

認知症フレンドリーキッズ授業
藤沢市のみなさん



発行責任者
朝日新聞厚生文化事業団
☎06-6201-8008

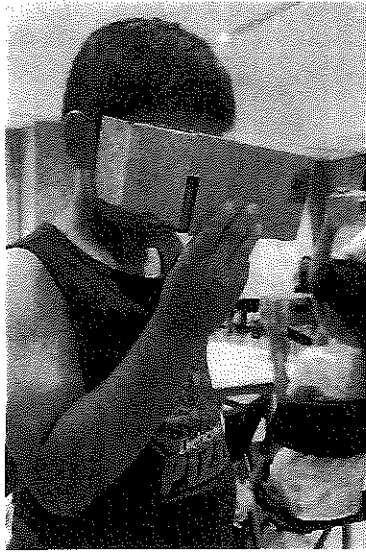


子どもたちに認知症への理解を深めてもらう認知症フレンドリーキッズ授業が8月23日、藤沢市辻堂西海岸の辻堂市民センターであった。同市内の児童18人が2時間の授業を受講した。

VR動画で疑似体験

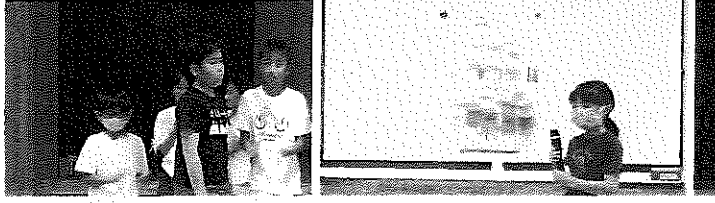
授業は朝日新聞厚生文化事業団が全国の小学生を対象に行っているもので、藤沢市内での開催は初めて。内容は大きく3つのパートに分かれており、はじめに認知症の基礎知識や認知症の人と接する時に「驚かさな」「せかさな」「プライドを傷つけない」といった対応の基本を学んだ。また、認知症の人が困らない工夫がされているスーパードアやトイレなど、世界中で広がる先進的な取り組みの事例を、写真や図解を見なが

ら知り、2025年には国内で700万人になるといわれている認知症の人との共生について考えた。次にVR（バーチャルリアリティ）を視聴。アルツハイマー型認知症の人が町歩きの中で感じるさまざまな知覚像を疑似的に体験した。最後はグループワークで「認知症の人の気持ち」や「認知症にやさしいお店やサービス」のアイデアを書いた付せんをポスターに張り付け、発表した。



認知症フレンドリーキッズ授業

朝日新聞厚生文化事業団が取り組む、未来を担う子どもたちに認知症のことを正しく理解してもらい、認知症に対する偏見や差別をなくすことを目指した授業です。認知症になっても人生は続いていきます。住み慣れた場所で安心して暮らし続け、尊厳を保ちながら地域の一員であり続ける共生社会を構築するため、子どもたちが小さな協力者になってくれることを願っています。



「認知症フレンドリーキッズ授業」アンケート結果

日時 : 2023年8月23日(水) 13:30~15:30

場所 : 辻堂市民センター ホール

参加人数 : 18人

内訳 : 高砂小…6人 浜見小…6人 鶴沼小…2人
羽鳥小…1人 鎌倉女子大学初等部…1人
鶴沼中…1人 未記入…1人

小学3年…8人 小学4年…6人 小学5年…1人
小学6年…2人 中学2年…1人

基礎学習について :	すごくよかった	13人
	よかった	5人
	ふつう	0人
	よくない	0人

VR体験について :	すごくよかった	14人
	よかった	2人
	ふつう	2人
	よくない	0人

グループワークについて :	すごくよかった	14人
	よかった	4人
	ふつう	0人
	よくない	0人

<感想>

- ・テキストも付いていて、むずかしかったけど最後のポスターにふせんをつけるところで、いっぱい考えて、いっぱいはるのが楽しかったです！
- ・認知症の人について考える時間で、くわしくわかったからたいけんはとてもよかったと思う。
- ・おとしよりもっとよりそおうと思いました。
- ・いろいろなことをおそわってべんきょうになったし、楽しかったです。またやりたいです。
- ・認知症の人がこんなにも大変なんだと思いました。

- ・認知症についてくわしくなった。
- ・すごく楽しめたし、こういうたいけんをするのもはじめてだったからすごくいいけんになりました。
- ・わたしがさがしてるものを、いっしょにさがしてくれる人がいるといいとおもいます。
- ・一人だとこわいけどいっしょにきてくれる人がいると、あんしんすると思いました。
- ・もう1回やりたいと思うくらい楽しかった。特にVRがリアルでもう1回やりたかった。
- ・もう1回やりたいくらい楽しかったです。
- ・VRが楽しかったです。(おもしろかった)
- ・にんちしょうのことをたくさんしれた。
- ・先生が分かりやすく教えてくれたので、認知症の事についてよく知れました！
- ・いろんな事が学べてうれしかったです。
- ・とても楽しかったです。ありがとうございました。
- ・自分が支える側だからすごくいい経験になった。VRもリアルで楽しくて、よかったです。
- ・とてもたのしかったです。

(原文記載)

以 上

日時	2023年9月14日(木) 9:30 ~ 11:45
場所	辻堂市民センター 地区防災拠点本部室
出席者	<input checked="" type="checkbox"/> 久保田委員長 <input checked="" type="checkbox"/> 尾崎会長 <input checked="" type="checkbox"/> 小川副会長 <input checked="" type="checkbox"/> 伊藤副会長 <input checked="" type="checkbox"/> 秋山副会長
事務局	<input checked="" type="checkbox"/> 中丸主幹 <input checked="" type="checkbox"/> 松本 <input checked="" type="checkbox"/> 宮木
議題等	1 令和5年度 広報委員会事業予定表の確認 (1) 駅前掲示板について (2) 公民館まつりについて ・進捗状況について (3) シン辻堂カルタについて (4) 辻堂地区全体集会について ・今後のスケジュール確認 2 その他

議事録

1 令和5年度 広報委員会事業予定表の確認

(1) 駅前掲示板について

久保田委員長から10月掲示レイアウトについて報告があった。

- ・鶴田委員と協議し文字のみで掲示することとした。8月の全体会議で委員の方にお手伝いをお願いしたがいなかったので、企画案を作成してお助け隊と進めていく。
- ・10月の事業については、QRコードで紹介する。
- ・キャッチコピーの案を10～15文字で明日までに広報LINEにアップする。
- ・予算と事務局のお手伝いについて相談したい。→了解した。

(2) 公民館まつりについて

- ・第3回まつり企画運営委員会の結果内容を共有した。まつり担当者から担当する年代の年表に出来事を追加してたものの提出が本日締め切りとなっている。事務局でそれらを一つにまとめる。

【意見等】

- ・年表に月は入るか。
→新しいものには入れられる。
- ・年表に事業の写真を貼ってはどうか。
- ・まちづくり会議についての説明を掲示するのか。
- ・この会議体の成り立ちを考えると、市民集会、くらしまちづくり会議の時代も年表に入れるか。
- ・展示ブースで使用する机、いすの台数、景品内容はどうか。
→まつり企画運営委員会で決定していただく。
- ・アンケートは大人も子どもも同じものにして、絞り込んだ質問にしてはどうか。

- ・質問は「辻堂は、あなたにとって住みよい街ですか」YES・NOと理由を記入してもらってはどうか。
→案として全体会議で検討・承認いただく。

(3) シン辻堂カルタについて

- ・未完成カードの作成について8月の全体会議で希望者がいなかったのので、個別で直接お願いします。賀詞交換会や全体集会でお披露目できるようにする。

(4) 辻堂地区全体集会について

- ・日程については、2024年2月4日(土)午後に決定した。
→テーマについて各部会での意見を全体会議で出してもらい、その意見を踏まえ広報で企画案を作成する。10月の全体会議でテーマについて承認いただき、公民館まつりで周知できるようにしたい。詳細については、11月の全体会議で決定できるように進めていく。

2 その他

- ・全体会議後の暑気払いの確認。10/17～25小川副会長不在。

【今後の予定】

- 9月全体会議 9月21日(木) 13:30～/ホール
会議終了後、まつり企画運営委員会
- 次回委員会 10月12日(木) 9:30～/地区防災拠点本部室

以 上

辻堂まちづくり会議 アンケート

2023年10月28日(土)、29日(日)

1. 年代 ◆該当するところに○をつけてください。

- ・ 20歳未満 ・ 20代 ・ 30代 ・ 40代 ・ 50代
・ 60代 ・ 70歳以上

2. 住所 ※○をつけてください。

- ・ 辻堂地区 ・ 市内その他 ・ 市外

3. あなたにとって辻堂は住みやすい街ですか。

- ・ はい ・ いいえ

その理由…

ご協力ありがとうございました。

辻堂まちづくり会議

辻堂まちづくり会議 アンケート

2023年10月28日(土)、29日(日)

1. 年代 ◆該当するところに○をつけてください。

- ・ 20歳未満 ・ 20代 ・ 30代 ・ 40代 ・ 50代
・ 60代 ・ 70歳以上

2. 住所 ※○をつけてください。

- ・ 辻堂地区 ・ 市内その他 ・ 市外

3. あなたにとって辻堂は住みやすい街ですか。

- ・ はい ・ いいえ

その理由…

ご協力ありがとうございました。

辻堂まちづくり会議